

外側

<p>医療関係者の方へ 患者安全性カード <small>RMP</small></p> <p style="text-align: center;">疑う場合、直ちに抗菌薬投与</p> <p>侵襲性髄膜炎菌感染症は急速に進行し死に至る可能性があります。疑われる、あるいは否定できない場合には、適切な抗菌薬投与を直ちに開始し、ジルビスク®の投与を中止してください。</p> <p> 細菌性髄膜炎診療ガイドライン2014はこちら セフトリアキソン、セフォキシム等 第3世代セフェム系の抗菌薬が推奨されています。</p> <p>緊急で診察した場合はジルビスク®処方病院の担当医師に連絡してください。</p> <p style="text-align: right;"><small>ユーシービージャパン株式会社 JP-P-ZL-MG-2300001 2023年9月作成</small></p>	<p style="text-align: center; background-color: red; color: white; padding: 5px;">この面を必ず見せること</p> <p style="text-align: center; background-color: #f0f0f0; padding: 10px;">私は補体C5阻害薬(ジルビスク®) 投与中の全身型重症筋無力症患者です。</p> <p style="text-align: center; color: red; font-size: 1.2em;">髄膜炎菌感染症の リスクが上がっています</p> <p style="text-align: right; font-size: 0.8em;">ジルビスク®電子添文 </p>
---	--

内側

<p>ジルビスク®で治療を受けている患者さんへ</p> <p style="text-align: center; color: red;">ジルビスク®による治療中及び最終投与後2ヵ月間は 髄膜炎菌感染症のリスクが増加することから、 本カードを常に携帯してください。</p> <p>髄膜炎菌感染症の初期症状は風邪やインフルエンザなどの症状と区別がつかないことがあります。下記の症状が認められた場合は、直ちに担当医師に連絡をしてください。担当医師と連絡が取れない場合には、緊急時の受診病院にまずは直ちに連絡し、場合によっては救急車を呼び、医療機関を受診してください。その際、このカードを必ず提示してください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="width: 15%; text-align: center;">症状</td><td>頭痛、発熱、吐き気、筋肉や関節の痛み、うなじのこわばり、意識障害、けいれん、光をまぶしく感じる、聴覚障害、びまん性の皮疹、点状出血、手足のまひ、錯乱、嘔吐など</td></tr></table>	症状	頭痛、発熱、吐き気、筋肉や関節の痛み、うなじのこわばり、意識障害、けいれん、光をまぶしく感じる、聴覚障害、びまん性の皮疹、点状出血、手足のまひ、錯乱、嘔吐など	<table border="1" style="width: 100%;"><tr><td colspan="2">氏名</td></tr><tr><td colspan="2">ご家族の連絡先</td></tr><tr><td colspan="2">ジルビスク®処方病院</td></tr><tr><td>担当医名</td><td>電話</td></tr><tr><td colspan="2">緊急時の受診病院*</td></tr><tr><td>緊急時連絡医師名</td><td>電話</td></tr><tr><td colspan="2">※緊急時の受診病院はあらかじめ担当医師とご相談ください</td></tr><tr><td colspan="2">特記事項(抗菌薬処方歴・薬剤アレルギー歴など)</td></tr></table>	氏名		ご家族の連絡先		ジルビスク®処方病院		担当医名	電話	緊急時の受診病院*		緊急時連絡医師名	電話	※緊急時の受診病院はあらかじめ担当医師とご相談ください		特記事項(抗菌薬処方歴・薬剤アレルギー歴など)	
症状	頭痛、発熱、吐き気、筋肉や関節の痛み、うなじのこわばり、意識障害、けいれん、光をまぶしく感じる、聴覚障害、びまん性の皮疹、点状出血、手足のまひ、錯乱、嘔吐など																		
氏名																			
ご家族の連絡先																			
ジルビスク®処方病院																			
担当医名	電話																		
緊急時の受診病院*																			
緊急時連絡医師名	電話																		
※緊急時の受診病院はあらかじめ担当医師とご相談ください																			
特記事項(抗菌薬処方歴・薬剤アレルギー歴など)																			